

〈 記 載 要 領 〉

◎1「法人の概要」は、大田市以外に隣接市町村での経営農地も含めた面積を記入して下さい。

併せて、下段の「うち隣接町分」欄に経営農地をもつ隣接市町村名及びその面積を記入して下さい。

◎2「農地法第2条第3項第1号関係」、「農業」の「生産する農畜産物名」は、粗収益の50%を越えるものを記載して下さい。

「売上高」は法人が経営する農業部門の全ての売上高を記載してください。

農畜産物が複数あって50%を越えるものがないときは、多いものから順に3つ記載してください。

「関連事業名」には以下のうち該当するものの名称を記載して下さい。また、農作業のほか、労務管理や市場開拓等も含まれます。

- ① 農畜産物を原料又は材料として使用する製造または加工
(農畜産食料品の製造・農産物保存・食料品製造・動植物油脂製造など)
- ② 農畜産物もしくは林産物を変換して得られる電気又は農畜産物若しくは林産物を熱源とする熱の供給
- ③ 農畜産物の貯蔵・運搬または販売
(倉庫での貯蔵・トラックでの運搬・農畜産物卸売・食肉・野菜・果実の小売、直売施設での販売)
- ④ 農業生産に必要な資材の製造
(肥料の生産・飼料の生産)
- ⑤ 農作業の受託
(稲作基幹3作業の受託 → 例:水稲作業受託)
- ⑥ 農村滞在型余暇活動に利用される施設の設置及び運営並びに農村滞在型余暇活動を行う者を宿泊させること
等農村滞在型余暇活動に必要な役務の提供
- ⑦ 農地に支柱を立てて設置する太陽光を電気に変換する設備の下で耕作を行う場合における当該設備による電
気の供給

そのほか、農業と併せ行う林業や農事組合法人が行う共同利用施設の設置又は農作業の共同化に関する事業

「農業以外の事業」は、「農業」とまったく関わりのない事業を行っている場合、事業内容を記入して下さい。

◎3の構成員の状況は、当該事業年度末現在のすべての構成員について記入して下さい。

「議決権または株式の数」は、有限会社では出資持ち分、株式会社では株式の数です。

農事組合法人の組合員議決権は、農業協同組合法により一人一票となっています。出資口数とは異なります。

「年間農業従事日数」は、当該事業年度の「農業と農業関連事業」に常時従事している構成員の従事日数です。

※ この「農業」には農作業日数に加え、農業部門における労務管理や市場開拓等に従事した日数も含まれますので注意して下さい

「農地等の提供面積」は、法人に売渡した農地、直接貸し付けている農地の外、農地中間管理機構又は農地利用円滑化団体を通じて法人に貸し付けている面積です。

「法人と構成員との取引関係等の内容」欄は、平成28年度の改正により要件ではなくなりましたので削除。

◎4の「業務執行役員」の欄には、農事組合法人は理事について、株式会社・有限会社は取締役(監査役は除く)について記入して下さい。

年間農業従事日数は、農作業と農業部門の労務管理や市場開拓等の日数を合わせたものです。

農作業従事日数欄は、耕運・播種・施肥・刈り取り・給餌・敷きわらの取り替え等の耕作又は養畜に直接必要な従事日数を内数で書いて下さい。

◎5の「その他参考となるべき事項」には、法人の事業内容の変更、代表・構成員の変更等、法人経営上の変更があった場合に書いて下さい。※この場合、定款及び登記記載事項証明(登記簿謄本)のコピーを添付が必要です。